

通訳案内士試験 韓国語で学ぶ日本②③技術

戦後の自動車生産史

- ①ドライバーがいくらアクセルを力いっぱい踏んでもスピードメーターはピクリともせず、スムーズ/なめらかな変速/ギアチェンジもできず、高速でとばす車の流れにのれなかった
- ②周りの車がトヨタを追い越すのは朝飯前（わけもないこと/楽勝）だった。
- ③ハンドルがガタガタし
- ④そうしていると、突然なにかがドライバーの視界をさえぎった（ふさいだ）。
- ⑤どこかのねじでも緩んだのか、ひどいゆれでボンネットのフックがはずれ、自動車のフロントガラスを覆ってしまったため、もう少しで（危うく）玉突き事故になるところだった。
- ⑥交通事故が起きなかっただけでもまだ良かった/ラッキーだったとはいえ
- ⑦日本車はアメリカのポンコツ車にも劣る、それこそクズ鉄のかたまり/スクラップ車にめっきをただけであり、「使い捨て自動車」、というあだ名さえつけられた。
- ⑧ノロノロ運転している車両や路肩でジャッキを使って車を持ち上げ、パンクしたタイヤを交換している車両
- ⑨レッカー車にひかれる車
- ⑩ドングリの背くらべ/似たり寄ったり
- ⑪車検
- ⑫唯一の長所はスピード違反で切符を切られることがないということぐらいだったよ。
- ⑬決して見通しは明るくなかったが、日本の自動車会社は失敗の苦い経験をもとに、真摯に小型車の弱点を改善し始めた。
- ⑭昼夜を問わず（昼も夜も）研究し、再三実験を繰り返した。
- ⑮試行錯誤を経て
- ⑯性能において引けをとらない小型車
- ⑰真心は天に通じる
- ⑱これを妨げる/はばむ（この妨げになる）要因を忍耐強く一つ一つ解決していくこと
- ⑲「釈迦に説法」のような気がして、おもはゆかった/気恥ずかしかったけれど、わが社を評価していただき、身の置き所もない/恐縮なほどでした。

歩留まり 100

- ①仕事が山ほどあり、工員たちはノンストップで/休みなく、それこそ骨身おしませず働いた。
- ②工場労働を腰かけ仕事/その場しのぎの職場とみる人を解雇し
- ③総生産量に対する優良品の割合を「歩留まり」というが、うちの工場の究極の目標は欠陥品ゼロにすること
- ④研修生たちは怖気づいた/恐れをなした。
- ⑤一見些細なことに見えてもおろそか/雑にせず真心を込めれば込めるほど
- ⑥手になじみ/使い慣れてよく切れるはさみ
- ⑦半導体チップのような最先端技術
- ⑧質の良い製品が作られるという説もうなずける（納得がいく）。
- ⑨このような習慣が新製品開発では裏目に出たり（逆効果になったり）する。

宇宙開発に使われる日本の技術

- ①初の宇宙飛行士として名をはせた/とどろかせた人物
- ②宇宙で惑星探査をするために
- ③宇宙食の味の改善や日用品の改良など、宇宙で快適に過ごすための技術
- ④沸点と融点が地球と異なるため、
- ⑤下見もできない宇宙空間のような分野では、きめ細かい（几帳面な）日本人の感性による製品が活用されていると思います。
- ⑥そのためにはこれからの将来を担う若い人材を育てる場（拠点）が必要です。
- ⑦ここではこれから宇宙で何ができるようになるか、その可能性を模索し/探り、見識／知見を広げることができます。
- ⑧人材の輩出が楽しみです。

地雷原を畑に—世界平和に貢献する日本の技術

- ①「悲しい残骸・爪痕(負の遺産)」
- ②同病相憐れむ・人ごととは思えない
- ③技術協力の切実な要請を受け（懇願され）、
- ④地雷原は長い歳月が流れて荒地になっていたり、かん木などが生い茂っていたりする場所が多く、地雷除去作業員たちも怯えてしまう/足がすくむ/恐れをなすものだ。
- ⑤地雷原を肥沃な農地に変えようと思うようになった。

- ⑥補足説明すると、
- ⑦粉々（こっばみじん）に砕いて土起こしをする/土地を耕すのだ。
- ⑧刃が甘く/鈍く（切れ味が悪く）ならない性質を持つ超合金カッターの刃
- ⑨この機械が耕した/開墾したカンボジアの畑は、いまやひまわり畑となっている。

ロボットは友達

- ①日本の産業用ロボットは世界シェアの7割を占める。
- ②人体の関節の動きと形態を把握する/知るために医学書を参考にしながら
- ③本田は体長120cm、体重52kgの二足歩行ロボットASIMOを開発するに至った。
- ④その安定した足取りに多くの研究者たちが一瞬息を呑んだ
- ⑤腕力も強く、しりもちをついても自分で起き上がることができる
- ⑥人間に言われるままに動く奴隷のような存在、あるいはフランケンシュタインのように人間に反逆する（刃向かう）裏切り者と考えた。
- ⑦思いやりがあり/優しく人間のことを分かってくれる存在
- ⑧人間型ロボットはアシスタント/ヘルパーとして仕事ができるように設計された。
- ⑨髪の毛一本まで本物みたいにかわいらしく、またはりりしい（さっそう/きりっとした）「美少女ロボット」
- ⑩子供が寝付けないときには子守唄を歌ってくれたり、年をとって体が不自由になれば介護してくれたりする家族のような存在になるだろう。
- ⑪一緒に住むことで家族と同じように親しみがわいてきて、

多言語ロボット/通訳ロボット

- ①筆者はとても気になった/興味津々だった。
- ②語学留学もしてきた筆者としてはアクトroidは侮ることのできぬライバル
- ③多言語ロボットが人間に勝った/上回ったら、
- ④その「手ごわい敵」に会うことになった。
- ⑤賢そうな顔
- ⑥第一印象はいまいち好感が持てなかった。
- ⑦わからなければロパクでぎこちなく/もたもた答えたり、きよとんとこちらを見たりするので、気まずくもあった。

- ⑧「整形美人」
- ⑨よりによってその日は
- ⑩土壇場で敵に逃げられたような感じ
- ⑪すらすら/さくさくやってのけるソフトも出てきた。
- ⑫言い切れる/きっぱりと言えるのか。
- ⑬代用品として
- ⑭相手の心中を推し量り、本音をみなまで表さない日本式コミュニケーションをロボットがくみ取り/察し
- ⑮顧客と信頼を築けることだ。
- ⑯時には徹夜で一心に備え
- ⑰たった一言で/ものは言いようで印象が変わる
- ⑱今後の成り行き/動向が注目され/見守られる分野である。

韓国語で学ぶ日本②③技術 単語表現帳 氏名

①ドライバー/スピードメーターはピクリともしない	
①変速がスムーズにいかぬ/高速でとばす	
②朝飯前/③ハンドルがガタガタする/	
④視界を塞ぐ/⑤どこかのねじでもゆるんだのか	
⑤フロントガラス/ 危うく玉突き事故になるとこだった	
⑥事故が起きなかっただけでもまだよかった	
⑦ポンコツ車/くず鉄/めっきをかける/あだ名	
⑧ノロノロ運転/路肩 ^{ろかた} /ジャッキ/パンクする	
⑧タイヤを交換する/⑨レッカー車	
⑩似たり寄ったり/⑪車検/⑫見通しが明るい	
⑫失敗の苦い経験/真摯 ^{しんし} に/⑭昼夜を問わず	
⑮試行錯誤を経て/⑯ひけを取らぬ/	
⑱これを妨げる要因/⑲釈迦に説法/面映 ^{おもは} ゆい	
⑲身の置き所もないほど恐縮する	
①仕事が山ほど入る/②腰掛け仕事/③歩留 ^{ふど} まり	
④怖 ^{おじけ} 気づく/一見 ^{ささい} 些細に見えてもおろそかにしない	
⑥手になじむ/よく切れるはさみ/⑦半導体チップ	
⑧その説にもうなずける/	
①宇宙飛行士/②惑星/③宇宙食/④沸点/融点	

⑤下見/⑥人材を育てる場/⑦見識を広げる	
⑧人材の輩出が楽しみだ	
①負の遺産/②他人事とは思えぬ/④地雷原	
⑤ ^{ひよく} 肥沃な農地/⑥補足説明/⑦ ^{こっばみじん} 木端微塵に砕く	
⑧切れ味が悪くなる/⑨機械が耕した畑/	
⑨ひまわり	
③二足歩行ロボット/④安定した足取り/息をのむ	
⑤腕力が強い/尻もちをつく/⑥言われるとおりに動く	
⑨髪の毛一本まで本物みたいにかわいらしい	
⑨ ^{さっそう} 颯爽とした/⑩子供が寝つけない/子守唄	
⑩体が不自由になれば介護してくれる	
⑪親しみがわく	
①とても気になる/②語学留学/侮れぬライバル	
③ロボットが人間に勝つ/④手ごわい敵/	
⑤賢そうな顔/⑥好感が持てない/⑦ロパク	
⑦もたもたする/きょとんと/気まずい/⑧整形	
⑨よりによって/⑩土壇場で/⑪さくさくこなす	
⑫きっぱり言い切る/代用品として/⑭心中を察する	
⑮信頼を築く/⑯徹夜で	
⑰物も言いようで印象が変わる/⑱今後の成り行き	